

ペパボ通信

GMOペパボ

証券コード：3633

2020年12月期 報告書
(2020.1.1~2020.12.31)



渋谷の社窓から



昨年こちらのコーナーにおきまして、2019年12月24日に東京証券取引所市場第二部へ市場変更しましたことをご報告申し上げましたが、この度2020年12月11日に同市場第一部銘柄に指定されました。多くの株主の皆様やお取引先様、そして当社のサービスをご利用いただきました全ての皆様のおかげです。心より御礼申し上げます。

遡りますと2014年に、東証一部へ市場変更できる規模を目指していこうと決め、目標となる業績、それを実現するための要件、働く仲間達の給与水準などいくつかの項目を設定し、これまで取り組みを行ってきました。その中で事業の選択と集中を行い、EC関連サービス（「カラーミーショップ」、「minne」、「SUZURI」）への投資を行った結果、それぞれが主力のサービスへと成長し、売上高は6年間で当時の2倍の規模までに成長することができました。残念ながら東証一部への市場変更は目標からは1年遅れとなりましたがこちらも達成することができました。

昨年には2025年までの新しい目標を設定し、これまで以上の定量的な成長と『ペパボ経済圏の拡大』というものを打ち立てました。これまでは多くの方の情報発信や自己実現を実現するために敷居をさげのお手伝いをしてまいりましたが、それに加えてその先にあるクリエイターさんや事業者さんが活躍できるように

プラットフォーム提供を重視し、EC関連サービスにおける流通額や金融支援事業における取引額、Webサイトから生み出される経済価値などをペパボ経済圏として可視化し、世の中のアウトプット＝生み出される経済規模を大きくしていこうというものです。

これからも価値観の多様化とテクノロジーの進化によって、多くの方がチャレンジする機会が生まれると考えています。既存事業だけでなく新しい事業を積極的に展開し、GMOペパボは多くの方のチャレンジに寄り添い、人類のアウトプットを増やせる存在になりたいです。その実現のためには、成長意欲の高い優秀な仲間達と情熱に溢れた生産性の高い組織によってアクションし続けることが必要であると考えております。

成長するためには目標を設定しひたすら取り組んでいくことを、この数年間で学びました。企業としてのGMOペパボと私を含む仲間達がさらなる成長を実現できるように、この目標に向かい合いたいと思います。最後となりましたが、株主の皆様の変わりぬご支援をお願い申し上げます。

GMOペパボ株式会社 代表取締役社長

佐藤 健太郎



GMOペパボ、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定

2020年12月11日をもって、当社株式が東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに株主の皆様、お取引先の皆様をはじめとする、これまで当社を支えてくださったステークホルダーの皆様のご支援とご高配の賜物と、心より感謝申し上げます。

この度の東京証券取引所市場第一部

銘柄への指定を機に、新たなステージで活動することの意義と社会的責任をより強く自覚し、事業を通じてサステナブルな社会の実現に取り組んでいく所存です。

今後も皆様からのご期待にお応えするべく、持続的な成長と企業価値の向上に一層努めるとともに、表現活動を支援する企業としてNo.1を目指して邁進してまいります。



株主の皆様へ

2020年12月期の取り組みと業績について

当社は「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、主に個人の表現活動を支援するための様々なWebサービスおよびスマートフォンアプリを提供しています。

当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でオフラインからオンラインへの流れが加速し、巣ごもり需要やEC消費が拡大したことでEC関連サービスの流通額が好調に推移し、過去最高業績を達成しました。

各セグメントの取り組みは次のとおりです。

ホスティング事業

レンタルサーバーサービス「ロリポップ!」およびドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」等が属するホスティング事業において、「ロリポップ!」では、全プランのスペックアップや価格改定、初期費用無料キャンペーンなどを実施したことで契約件数の増加および顧客単価の上昇につながりました。

「ムームードメイン」では、前年にキャンペーン販売を行ったドメインの更新率が低いことから、全体としての件数は減少した一方で、利益率の高い中古ドメインの販売や、「ムームーメール」などのオプション利用が好調に推移し、増収増益となりました。

この結果、セグメント売上高は4,567,651千円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は1,361,987千円（同0.3%減）となりました。

EC支援事業

ネットショップ作成サービス「カラーミーショップ」およびオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属するEC支援事業において、「カラーミーショップ」では、継続的なアップセルおよびクロスセル施策を行いました。加えて、第2四半期以降もEC利用が堅調に推移し、流通額が大きく拡大した結果、売上高は大きく伸ばしました。また、顧客単価も前年同期比25.6%増となりました。

「SUZURI」では、継続的な新アイテムの追加や影響力のあるクリエイターの誘致を行ったことに加えて、夏に実施したTシャツ

ツセールなど各種セールやキャンペーンなどが奏功し、会員数は70万人（前年同期末比80.1%増）、流通額は24億円（同174.4%増）と大幅に増加しました。

この結果、セグメント売上高は4,069,771千円（前年同期比61.5%増）、セグメント利益は1,212,092千円（同38.2%増）となりました。

ハンドメイド事業

国内最大のハンドメイドマーケットサービス「minne」が属するハンドメイド事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2020年3月開催予定であった大規模オフラインイベント『minneのハンドメイドマーケット2020』の中止があったものの、巣ごもり需要や在宅時間の増加によるEC利用の堅調な推移に加え、各種クーポンやキャンペーン、TVCMなどの販促活動を行ったことにもない、流通金額は149億円（前年同期比24.5%増）となりました。

この結果、セグメント売上高は1,990,792千円（前年同期比24.2%増）、セグメント利益は226,733千円（同139.5%増）となりました。

金融支援事業

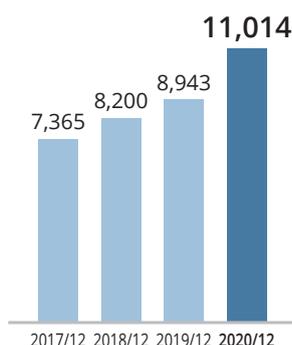
金融支援事業には、連結会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」が属しています。

「FREENANCE」では、事業拡大にともなう人員増加に加えて、継続的な機能開発およびWebプロモーションなどの投資に取り組まれました。そのほかには、フリーランスと関係の強い企業との連携や提携を強化する取り組みも開始しています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業からフリーランスへの発注額が減少したこと、行政の給付金等を利用するフリーランスが多くなったことで請求書買取額の伸びは鈍化しました。

この結果、セグメント売上高は127,796千円（前年同期比177.4%増）、セグメント損失は299,382千円（前年同期間におけるセグメント損失は178,629千円）となりました。

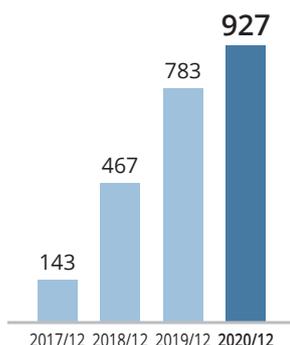
売上高

(単位：百万円 単位未満切捨)



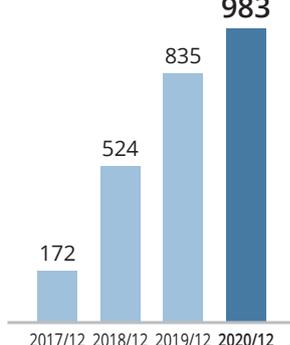
営業利益

(単位：百万円 単位未満切捨)



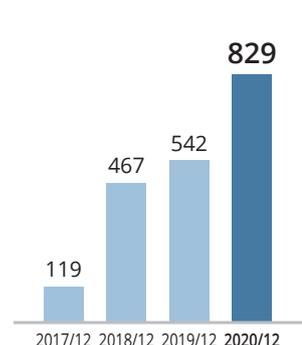
経常利益

(単位：百万円 単位未満切捨)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円 単位未満切捨)



※2017年12月期および2018年12月期は非連結、2019年12月期以降は連結の数字を掲載しております。
 ※2017年12月期および2018年12月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益を示しております。

こうした取り組みの結果、当連結会計年度における業績は、売上高11,014,036千円（前年同期比23.2%増）、営業利益927,246千円（同18.3%増）、経常利益983,746千円（同17.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益829,917千円（同52.9%増）となりました。

売上高は2003年の創業以来17年連続で増加し、営業利益、経常利益、当期純利益、いずれも過去最高となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益が営業利益や経常利益に比べて大きく前期から増加している理由は、投資有価証券売却益を計上したことが主な要因です。

また、2021年12月期の連結業績予想は、売上高13,223百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益1,114百万円（同20.2%増）、経常利益1,127百万円（同14.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益795百万円（同4.2%減）を見込んでおります。

今後の成長戦略と EC関連サービスの展開について

今後5年間の目標として、2025年における営業利益25億円を目指します。当社は、2014～2019年の6年間で、売上高が約2倍となる成長を遂げてまいりました。この成長スピードをさらに加速させるための施策に取り組みます。

2020年は巣ごもり需要などを背景に、EC関連サービス全体が大きく成長しました。今後も引き続きEC市場自体は拡大を続けると想定されます。当社のセグメント別売上高構成比においても、2020年12月期は従来の主力事業であるホスティング事業を超える55.0%までEC関連サービスが成長しています。そのため、当社では、「カラーミーショップ」「SUZURI」「minne」といったEC関連サービスを成長ドライバーとし、巣ごもり需要やデジタルシフトへの参入によって成長の加速を実現したいと考えています。

当社のEC関連サービス中でも、最近特に成長著しいサービスが「SUZURI」です。今後さらに大きな成長が見込める事業ととらえており、流通額の増加を図ってまいります。

具体的な施策としては、プロモーションの強化とアイテムの追加を予定しています。プロモーションの強化では、広告費への投資をさらに強化するとともに、効果分析により効率化を図って、8億円以上の流通額拡大を目指してまいります。また、アイテムの追加では、マスクをはじめとする時代を反映した需要の高いアイテムなどを過去最高となる15種類追加予定です。

そのほかのEC関連サービスについては、「minne」では、検索性の向上などの機能改善に加えて、カジュアルギフトサービス「giftee」（株式会社ギフトイ）との連携によるギフト需要などの取り組みなどで流通額増加を図ります。「minne」や「SUZURI」よりも流通規模の大きい「カラーミーショップ」は、月額固定費で収益を上げつつ、カード決済の導入比率を高める施策などにより対流通額売上高比率の向上を目指します。

こうした施策を実施することで、2021年12月期のEC関連サービスにおけるKPI（重要業績評価指標）の目標である「流通額の14%の増加および対流通額売上高比率0.5%の向上」を果たしてまいります。

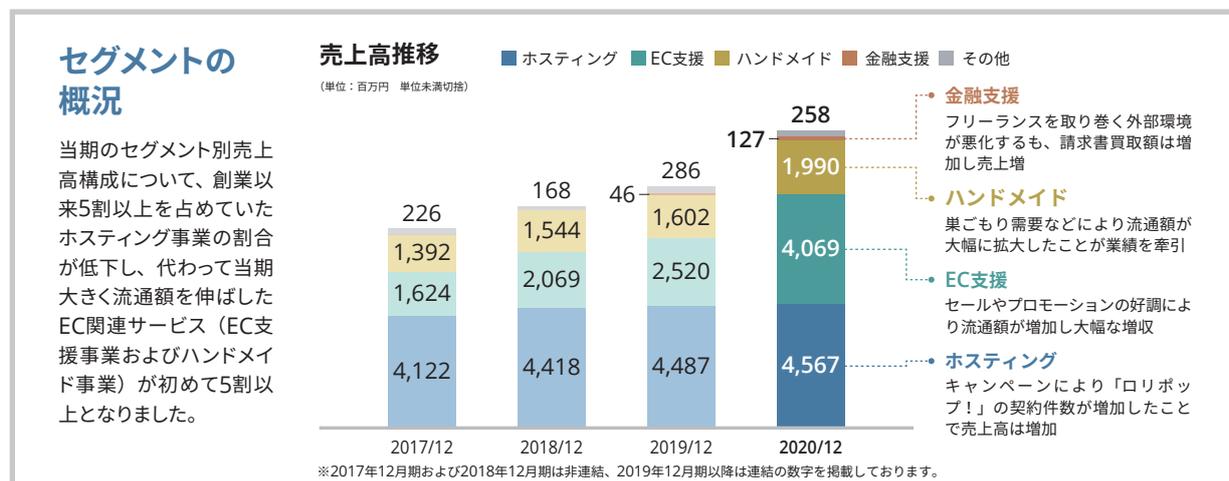
株主還元について

当社では、株主への適正な利益還元が重要な経営課題であると認識しております。そのため、事業の成長に基づく中長期的な株式価値向上とともに、業績に連動した配当（配当性向50%）を目標とする基本方針を掲げております。

当期業績が当初の予想を上回ったことを受け、2020年12月期の年間配当は、期初予想を修正し1株当たり普通配当81.00円（配当性向50.9%）とさせていただきます。これは、前期より16.00円の増配となります。

2021年12月期の配当につきましては、年間1株当たり81.00円（配当性向53.8%）の配当金を予定しております。

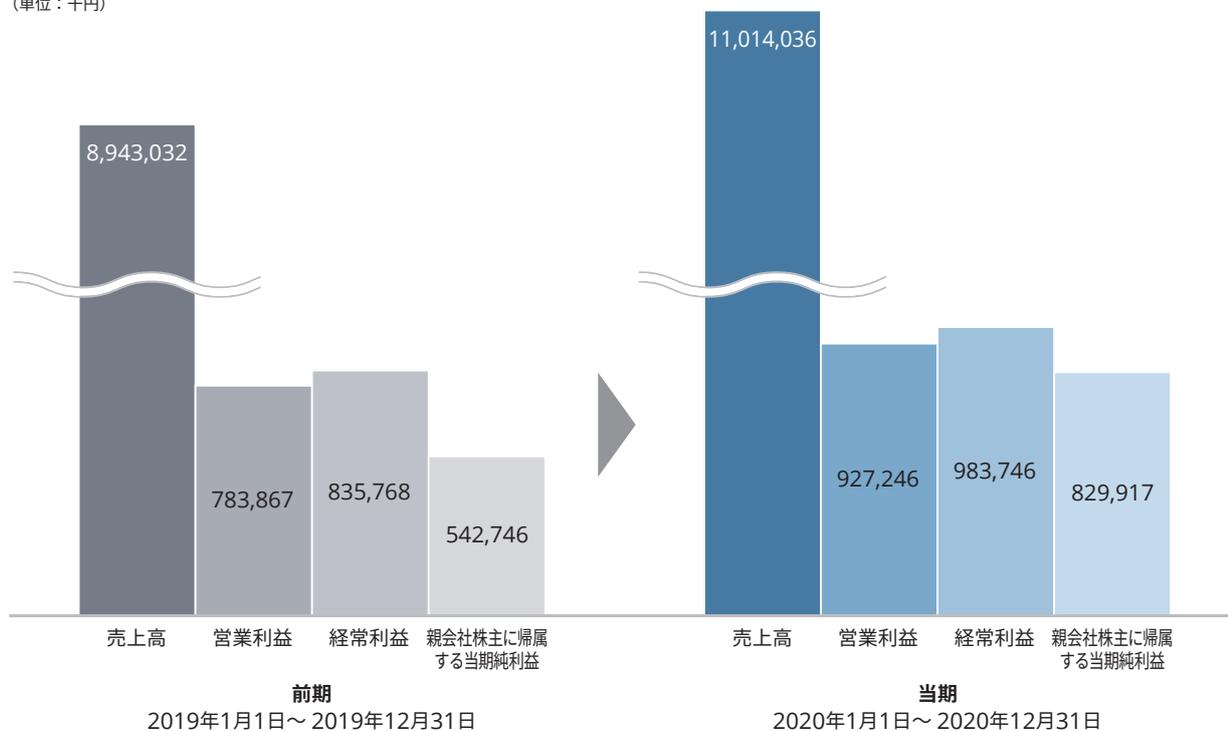
株主の皆様には今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。



連結財務諸表（要約）

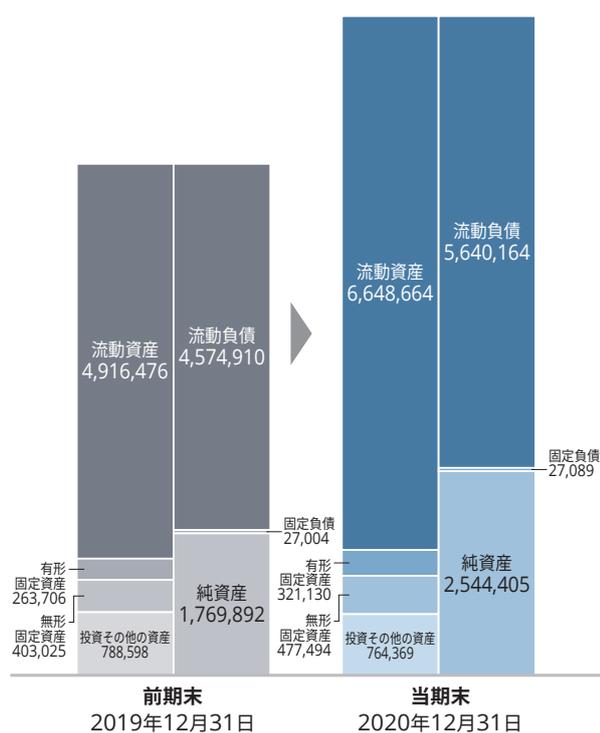
連結損益計算書

（単位：千円）



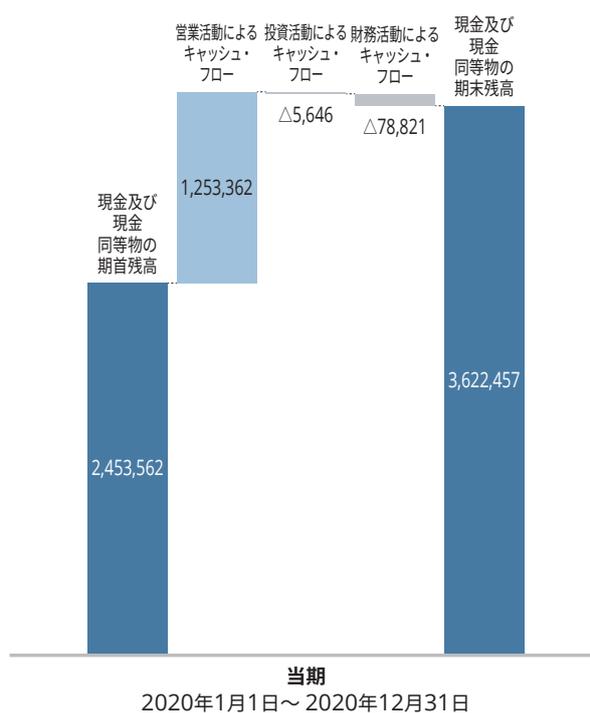
連結貸借対照表

（単位：千円）



連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）



特集 担当者の声 - オウンドメディアリクルーティングへの取り組み -

GMOペパボが『オウンドメディアリクルーティングアワード2020』受賞

Owned
Media
Recruiting
AWARD 2020

オウンドメディアリクルーティングに取り組み、能動的かつ先進的な採用を行っている企業を表彰する『オウンドメディアリクルーティングアワード2020』（主催：Indeed Japan株式会社）にて、GMOペパボHR統括部の取り組みが評価され入賞いたしました。



オウンドメディアリクルーティング (Owned Media Recruiting) とは？

Webサイトやブログ等の企業や組織自らが所有するメディアを通じて、自社が主体となって企業文化等のメッセージを情報発信し、求める人材を共感によって採用につなげていく能動的リクルーティング手法のこと。

GMOペパボ採用関連サイトが評価されたポイント

「企業文化や制度を一貫したパーパスに紐づけ、納得感のある情報を発信」していることを評価され、この度の受賞となりました。

- 企業マインドとして「わたしたちが大切にしている3つのこと」を掲げ、社内制度や福利厚生、企業文化の紹介に紐づけることで、納得感を高めている。
- 職務内容を詳しく明確に記載し、実際の社員の写真を掲載するなど、ほしい人材像をしっかりと定義して伝えている。
- 「HRブログ」と「テックブログ」を並行運用し、企業文化や温度感が感じられる記事から実務にも活かしやすい内容まで、獲得したい人材に合わせた情報発信を行っている。

わたしたちが大切にしている

3つのこと

- みんなと仲良くすること
- ファンを増やすこと
- アウトプットすること



【採用サイト】
<https://recruit.pepabo.com/>
ペパボらしさとは何かを伝える



【ペパボHRブログ】
<https://hr.pepabo.com/>
パートナー（社員）インタビューやイベントレポート



【ペパボテックブログ】
<https://tech.pepabo.com/>
エンジニア・デザイナーによる技術ブログ



担当者の声



【HRブログ担当】
HR統括部人事企画グループ
人事企画チーム
福場 麻美

当社では、「わたしたちが大切にしている3つのこと」という企業マインドにマッチする方にぜひご応募いただきたいと思っています。そのため、「HRブログ」では、インタビューやコラム記事を通じて、いかにGMOペパボの“今”や文化を伝えられるかを大事にしています。

「HRブログ」は2019年に再始動して以来、週1回の更新を続けてきました。編集メンバーは6人で、月2回の編集会議にて2か月先までのテーマとスケジュールを話し合って決めます。記事の作成は基本的に全て社内内で完結しており、ライターやカメラマンも社内有志なので、インタビューなども気負いすぎない内容になっていると思います。

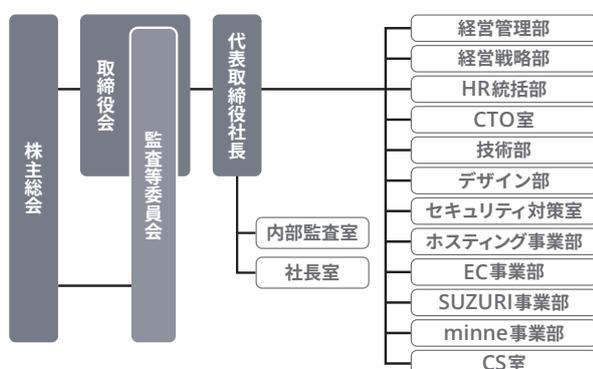
「HRブログ」を始めてから、以前と比べて応募者の方が面接でより深い質問をしてくださるようになりました。「HRブログ」の記事にある社内制度やイベントなど、具体的な話題から会社の意図や方向性についてお話ができて、入社前にお互いをよく知るためのツールとして機能している実感しています。

「HRブログ」は、当社と応募者のマッチング度を高めることを主目的に2年間取り組んでまいりました。そうした役割は引き続き持たせながら、今後は現在注力している採用ポジションに関連する記事も充実させ、より多くの方に知っていただき、応募のきっかけにつながるようなメディアに成長させていきたいです。

会社概要 (2020年12月末現在)

社名	GMOペパボ株式会社
本社	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
設立日	2003年1月10日
資本金	2億6,222万円
従業員数	442名(連結)
事業内容	ホスティング事業 EC支援事業 ハンドメイド事業 金融支援事業 その他

組織図 (2021年4月1日現在)



役員 (2021年3月21日現在)

代表取締役社長	佐藤 健太郎
取締役会長	熊谷 正寿
取締役副社長	星 隼人
常務取締役 CFO	五十島 啓人
取締役 CTO	栗林 健太郎
取締役 CIO	野上 真穂
取締役 (社外・独立役員)	乗口 雅充
監査等委員である取締役	藁科 明日香
監査等委員である取締役 (社外・独立役員)	穴戸 一樹
監査等委員である取締役 (社外・独立役員)	雨宮 雄一

IRサイトのご案内

<https://pepabo.com/ir/>


GMOペパボ IRメールマガジン

<https://pepabo.com/ir/mailmagazine/>

IR 最新ニュースをお届けします

株式の状況 (2020年12月末現在)

発行可能株式総数	6,000,000株	
発行済株式総数	5,468,700株	
株主数	3,870名	
大株主	持株数	持株比率
GMOインターネット株式会社	3,031,400株	57.44%
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	242,700株	4.59%
BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	115,000株	2.17%
GMOアドパートナーズ株式会社	108,000株	2.04%
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	81,000株	1.53%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	79,800株	1.51%
CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED PB OMNIBUS CLIENT ACCOUNT	60,300株	1.14%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	51,300株	0.97%
佐藤 健太郎	45,400株	0.86%
株式会社日本カストディ銀行(信託B口)	37,300株	0.70%

(注) 当社は自己株式 (191,288株) を保有していますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式についてのご案内 (株主メモ)

事業年度	1月1日から12月31日まで
剰余金配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://pepabo.com/ir/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

有効期間 2021年4月1日(木)～2021年9月30日(木)

当社では、2020年12月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式を1単元（100株）以上保有している株主様を対象に、株主優待を実施しております。なお、本優待の換金、第三者への譲渡はできません。

優待 1 ポイント/クーポン プレゼント

対象となる株主様1名につき、以下に記載した優待品[A]から[C]のいずれかをお選びいただくことができます。

1単元保有の株主様 **1,500** ポイント/クーポン (1,500円相当) 2単元以上保有の株主様 **3,000** ポイント/クーポン (3,000円相当)

当社のサービスをご利用されたい方

A 「おさいぼ!ポイント」

サービス利用料のお支払いの際に、1ポイント1円として代金に充当できるポイントです。
当社のサービスをご利用されたい方は、こちらのポイントがおおすすめです。

「おさいぼ!ポイント」をご利用いただけるサービス



ネットショッピング等を楽しみたい方

B 「GMOポイント」

ショッピングモールサイト「GMOポイントモール」等、GMOインターネットグループが運営するGMOポイント導入サービスにてご利用いただけます。
ネットショッピング等のお支払いに充当いただけますので、是非ご利用ください。

「GMOポイント」をご利用いただけるサービス



こだわりの一品をお探しの方

C 「minneクーポン」 minne

ハンドメイドマーケット「minne（ミンネ）」での作品購入の際、代金に充当できるクーポンです。「minne」は、アクセサリやステーションナリー、生活雑貨、食品など様々なジャンルのハンドメイド作品を手軽に販売・購入できる国内最大のハンドメイドマーケットです。

ハンドメイドマーケット「minne」



優待 2 GMOクリック証券手数料キャッシュバック

対象となる株主様が、GMOクリック証券で対象のお取引を行った場合の手数料相当額をキャッシュバックいたします。

1 買付手数料キャッシュバック

GMOクリック証券で対象期間中に生じたGMOペパボの株式の買付手数料をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物買付取引、信用新規買取引、信用返済買取引
対象期間：2021年4月1日(木)～2021年9月30日(木)

2 売買手数料キャッシュバック

GMOクリック証券における対象取引の売買手数料について、対象期間中に生じた手数料相当額をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物取引、信用取引、先物・オプション取引、投資信託（購入時の手数料のみ）、FXネオ取引、くりっく365取引
対象期間：2021年4月1日(木)～2021年9月30日(木)

1単元保有の株主様 上限1,500円 2単元以上保有の株主様 上限3,000円

詳しくはWebページをご覧ください。

ペパボ優待

検索

<https://pepabo.com/ir/benefit/>

2021年4月1日(木)0時から株主優待発行ページのシステムメンテナンスを予定しております。詳しくは、株主優待発行ページをご確認ください。

【お問い合わせ先】

GMOペパボ株式会社 株主優待事務局 TEL 03-5456-3021 MAIL ir@pepabo.com WEB <https://pepabo.com>

※10:00～17:00（土日・祝日及び休業日を除く）